

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公開番号】特開2006-136727(P2006-136727A)

【公開日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【年通号数】公開・登録公報2006-021

【出願番号】特願2005-326441(P2005-326441)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/32 (2006.01)

B 2 6 F 3/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/32
B 2 6 F 3/00 M

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月30日(2006.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

高压噴射流体システムは効果的であることが知られているが、大まかに言って塊の組織(bulk tissue)を除去するのに限定して用いられている。より詳しく言うと、流体導入チューブを回収チューブに対して、流れている高压噴射流体上に位置決めすることは、噴射流体の流路内の2つのチューブの間に配置された組織のみが除去されるようにしている。流体回収チューブは、使用者が凹状の組織に、平坦な組織に、または、僅かに凸状の組織でさえも、噴射流体を向けることを妨げている。したがって、組織の精密な彫刻および浸食(erosion)を行うことは困難である。

【特許文献1】米国特許第5,944,686号

【特許文献2】米国特許第6,375,635号

【特許文献3】米国特許第6,669,710号

【特許文献4】米国特許第6,511,493号

【特許文献5】米国特許第5,871,462号

【特許文献6】米国特許第4,690,672号

【特許文献7】米国特許出願公開第2002/177802号

【特許文献8】欧州特許第1,433,423号